

北上川上流の国有林

平成23年度版



ぬきがけ
幣懸の滝 (矢巾町)



2011・国際森林年



小岩井一本桜 (雫石町)



鶯宿天然スギ (雫石町)






国民の森林・国有林

盛岡森林管理署

管内図



凡例

	国有林
	官行造林
	森林管理署
	森林事務所



盛岡森林管理署庁舎

1 管内国有林の概要

盛岡森林管理署では、北上川上流森林計画内の盛岡市、岩手町、滝沢村、雫石町、矢巾町、紫波町の1市4町1村にまたがる62,238haを管理経営しております。

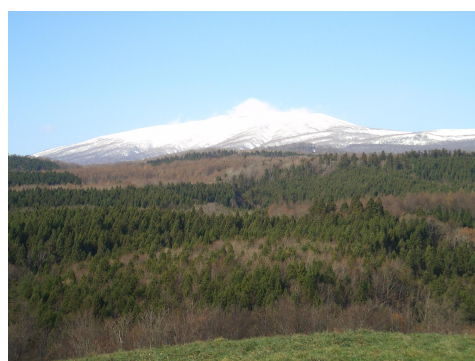
管内の西には奥羽山脈、東には北上高地が南北に流れています。北上川（全長249km）は東から米内川、丹藤川が西流し、西から雫石川、滝名川が東流して、宮城県の石巻市の太平洋に注ぐ、冬には鮭の遡上で知られる東北最大の川です。

奥羽山脈は、秋田県境に八幡平等の山地が連なり、そこから岩手山等が東に張り出しています。北上高地には姫神山、毛無森など山々が平坦な山頂を連ね高原状の地形をなしています。

林況は山岳部ではブナを主体とする天然林が多く、その下方にスギ、カラマツ等の人工林が広がっています。



岩手山



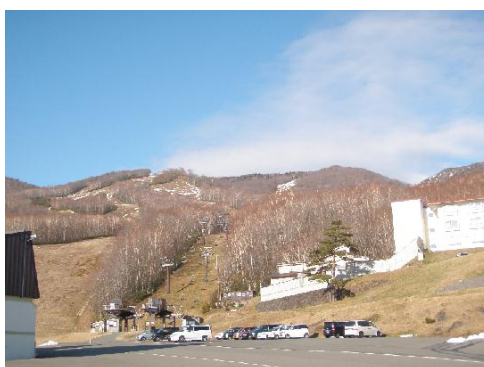
秋田駒ヶ岳

管内には、水源確保のための水源かん養保安林、国土保全のための土砂流出防備保安林などの保安林に指定されている森林が多くあります。

また、優れた景観を有する森林が多いことから「十和田八幡平国立公園」「外山早坂県立自然公園」に指定されており、観光、登山、スキー等多くの人に利用されています。



千沼ヶ原

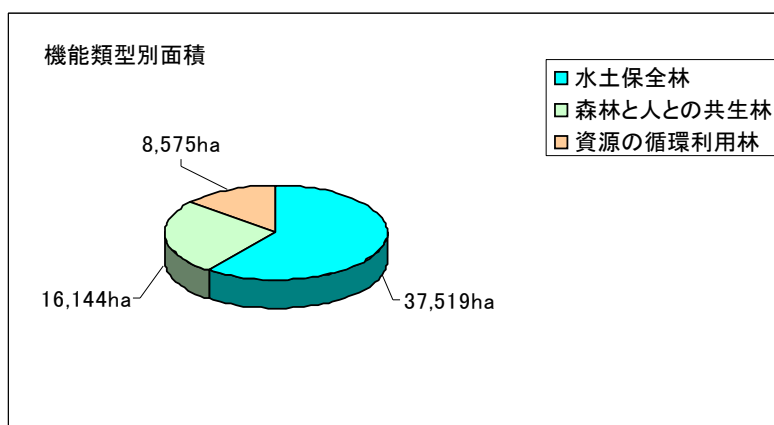


網張スキー場

2 国民にわかりやすく森林の取扱いを分けています

国土の保全や水資源のかん養、環境の保全などの公益的機能の維持増進を重視した管理経営を推進しています。具体的には、一つひとつの森林を、重点的に発揮させる機能によって「水土保全林」「森林と人との共生林」「資源の循環利用林」の3つに類型化した上で、適切な管理経営に努めています。

公益林 機能類型区分	管理経営の考え方	管内の国有林野面積
<p>水土保全林 土砂流出・崩壊の防備、水源かん養等安全で快適な国民生活を確保することを重視する森林</p>	<p>樹根や表土の保全、下層植生の発達が期待される育成複層林施業、長伐期施業等の推進</p>	<p>37,519ha (60%) 内 訳 国土保全タイプ 8,395ha 水源かん養タイプ 29,124ha</p>
<p>森林と人との共生林 原生的な森林生態系等貴重な自然環境の保全、国民と自然とのふれあいの場としての利用を図ることを重視する森林</p>	<p>野生動植物の生息・生育する森林の保護・整備、森林浴や自然観察等保健・文化・教育的な活動の場の整備、自然景観の維持等</p>	<p>16,144ha (26%) 内 訳 自然維持タイプ 12,099ha 森林空間利用タイプ 4,045ha</p>
<p>資源の循環利用林 環境に対する負荷が少ない素材である木材の効率的な生産を行うことを重視する森林</p>	<p>森林の健全性を確保し、多様化する木材需要に応じた林木を育成するための適切な更新、保育及び間伐の推進</p>	<p>8,575ha (16%)</p>



3 森林が持ついろいろな働きを高めるための様々な取組を進めています

○ 保安林の整備

森林の役割は木材を供給するだけでなく、水をはぐくみ、災害を防ぎ、心の安らぎや潤いを与えるなどの役割を果たしています。このような森林を「保安林」に指定し良好な森林整備を行っています。

当署管内には4つの保安林があり53,562haが指定されています。

管内の保安林

(単位：ha)

保安林の種類	面積	保安林の役割
水源かん養	49,836	水源地の森林が指定され、洪水や濁水を防止するとともにきれいな水を育みます。
土砂流出防備	3,632	樹木の根や落葉や下草が、雨などによる表土の浸食、土砂の流出崩壊による土石流を防ぎま
土砂崩壊防備	93	山地の崩壊を防ぎ、住宅や鉄道、道路などを守ります。
保健	2 (兼種 2,480)	森林レクリエーションの活動の場として、生活にゆとりを与えます。また、空気の浄化や騒音の緩和に役立ち生活環境を守ります。

○ レクリエーションの森の整備

管内の国有林には特色のある自然景観が多く、四季を通じて楽しむことができます。

・南八幡平地域

十和田・八幡平国立公園の南に位置し、葛根田川流域の山岳林でブナ、ミズナラ等を主体とする天然林により形成され、高層湿原、温泉、地熱発電、自然観察等で利用されています。

・網張、高倉山、岩手高原野外スポーツ地域

岩手山の西側に位置し、北上山系の連山も遠望され、冠雪で良質な積雪であることから、スキー場として利用されています。

管内のレクリエーションの森

(単位：ha)

種類	名称	面積	所在地
自然休養林	南八幡平	270	雫石町
自然観察教育林	姫神	14	盛岡市
野外スポーツ林	網張	135	雫石町
	高倉山	981	雫石町
	岩手高原	319	雫石町
風景林	子抱	82	岩手町



岩手高原スキー場

○ 保護林等の整備

・ 保護林

当署管内において貴重な動植物の生息・生育している森林については、早池峰山周辺森林生態系保護地域等の保護林に指定し、保全・保護に努めています。

(単位：ha)

名 称	面 積
早池峰山周辺 森林生態系保護地域	保存地区 (319) 保全利用地区 (162)
葛根田・玉川源流部 森林生態系保護地域	保存地区 (3,874) 保全利用地区 (894)
山王海ネズコ保護林	6
北上御堂松保護林	10
男助山鶯宿天然スギ保護林	15

・ 奥羽山脈、北上高地緑の回廊

保護林と保護林の間を結ぶことにより森林生態系の一層の保護・保全を図り、生物多様性の維持に資するため設定しています。

(単位：km. ha)

名 称	延長	面積
奥羽山脈	34	4,781
北上高地	24	2,978



○ 森林整備と木材の安定供給

当署管内には再生可能な資源である、スギ・カラマツ等人工林が多いことから間伐等の森林整備を行い、地球温暖化防止に努めるとともに、資源の安定的・持続的な供給を行っています。



間伐の実行により生産された丸太



カラマツ人工林の列状間伐

4 国民の森林

○ 遊々の森

児童、生徒が緑に触れ、遊び学ぶなど、自然体験の森として、学校や地域の団体等と協定を締結してフィールドを提供しています。

(単位：ha)

名 称 (市町村)	位 置	面 積
岩手山麓森林環境体験学習の森 (滝沢村)	岩手山国有林	20
子抱山遊々の森 (岩手町)	子抱国有林	16
毛無森・砂子沢遊々の森 (盛岡市)	毛無国有林	93

○ 普及啓発活動

民間団体や学校と連携して森林教室等を開催するとともに、森林体験のための施設整備やパンフレットの作成等を行っています。

滝沢村立一本木小学校1・2年生の
影添国有林ヒバ人工林での森林教室風景



○ 法人の森

企業等が社会貢献の一環として、長期間にわたり森づくりをするため「分収造林」「分収育林」の制度により国有林内に設定しているものです。当署には、「ニッセイ紫波の森」「ドコモ岩手網張の森」「トラックの森」の3カ所が設定され森づくりが行われています。



ニッセイ紫波の森



ドコモ岩手網張の森

5 森林の流域管理システム

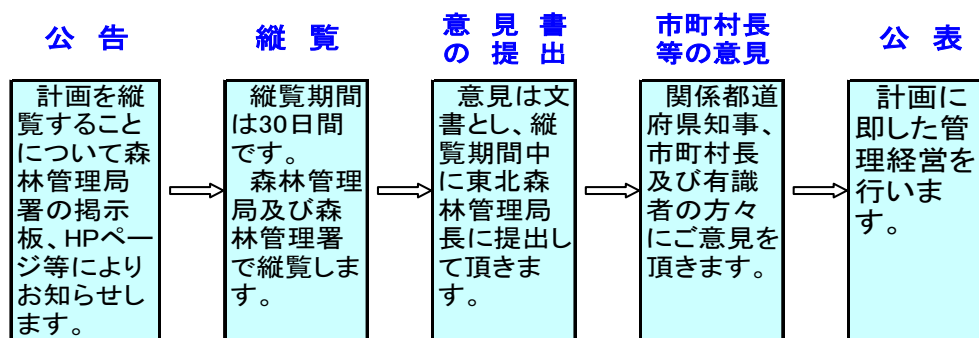
国有林の管理経営は、民有林と同一の流域（森林計画区）を単位として行っています。流域ごとに森林計画を策定し、これに基づいた森林管理を行うとともに、上流の森林地帯と下流の都市部等の協力、民有林と国有林が連携し、木材の生産～加工を通じた川上から川下に至る林業の活性化などの取組を行っています。

○ 森林計画の策定

森林計画は森林の管理経営の基本となる計画です。森林計画は5年に一度、流域を単位に民有林と国有林が調整しながら策定されます。

国有林ではこれを基に、地域管理経営計画や具体的な施業実施計画を立てており、今年度からは、第四次の計画（平成23年度～平成28年度）に基づいて管理経営を行っています。

地域管理経営計画・国有林野施業実施計画策定の流れ



○ 流域管理推進アクションプログラム

流域内のニーズを踏まえ、北上川上流流域森林・林業活性化協議会、民有林関係者、NPO、地域住民との連携の下で、流域管理を推進するプログラムを実施しています。平成22年度からは、第4次アクションプログラムを3カ年にわたって実施しています。



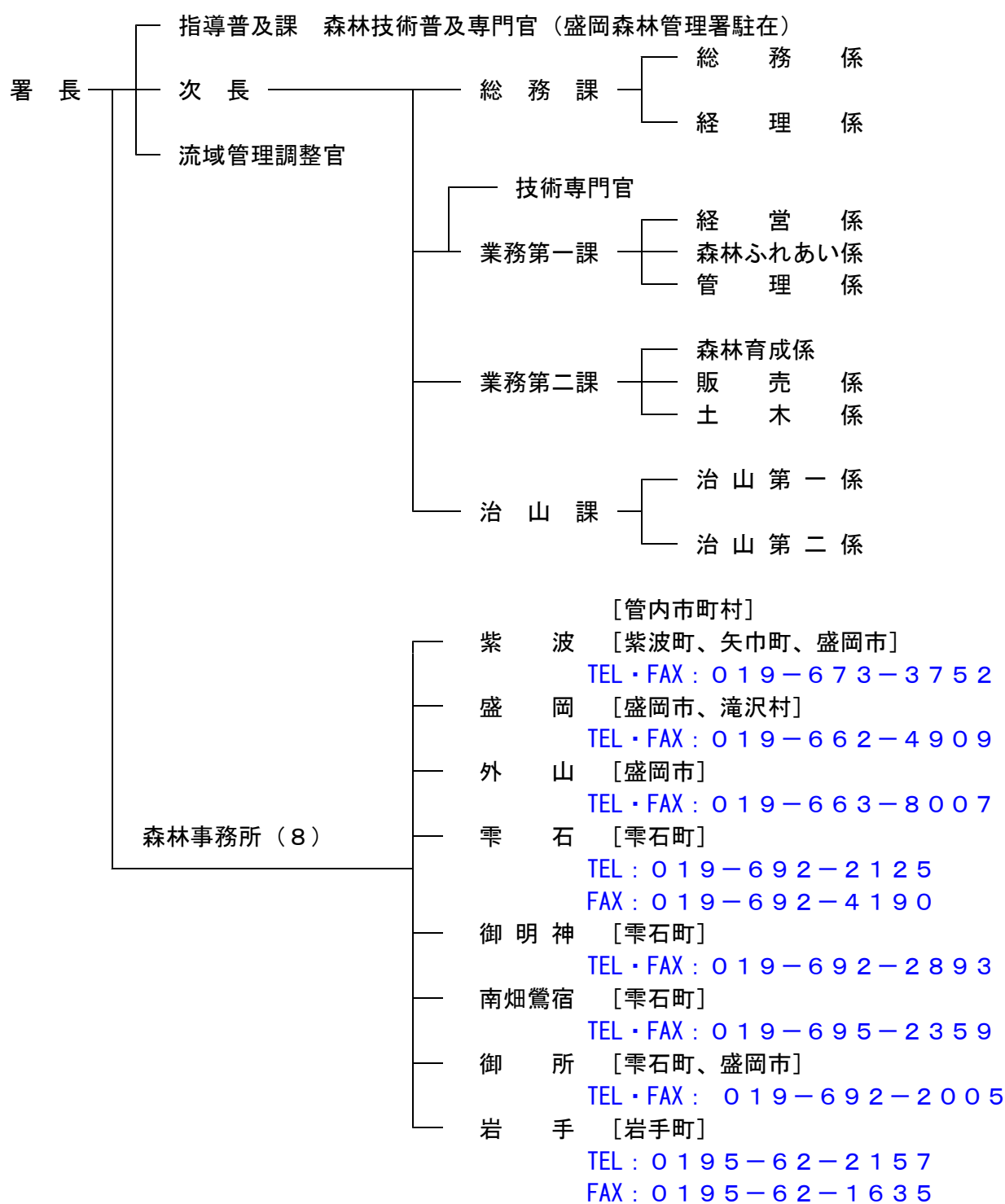
下流地域住民対象とした治山事業箇所の見学会の様子



民有林関係者との間伐検討会（路網作設）の様子



6 組織図



職員数
(平成23年4月1日)

定員内職員	基幹作業職員	計
24	6	30

7 盛岡森林管理署の沿革

明治 2 年 南部落の御山、御野等が官林又は官有地となり、民部省から内務省の所管を経て地方庁（岩手県知事）に管理が委任される。

明治 1 9 年 農商務省官制改正に伴い、大林区署官制が制定される。
岩手県内の官林については、引続き地方庁で管理される。



明治 2 1 年 岩手大林区署が開設されてい岩手県一円が所管とされ、明治21年に南畑派出所、明治22年沼宮内派出所、23年に盛岡派出所が創設される。

明治 2 9 年 沼宮内派出所が沼宮内小林区署に改称され、盛岡派出所は盛岡、郡山、雫石小林区署に分割される。

明治 2 6 年 大林区署官制改正により岩手大林区署が廃止され、宮城大林区署の管轄となる。

明治 3 0 年 岩手大林区署が復活したが、同 3 6 年再び廃止となり、青森大林区署の管轄に移る。
移管に伴い郡山、雫石小林区署が盛岡小林区署に合併される。

大正 3 年 新町小林区署が沼宮内小林区署に合併される。

大正 1 3 年 官制改革により小林区署から営林署と改称される。

昭和 4 年 盛岡営林署から雫石営林署が分割される。

昭和 1 3 年 沼宮内営林署から新町営林署が分割される。

昭和 2 2 年 林政統一により、盛岡営林署は盛岡第一営林署に
帝室林野局盛岡出張所は盛岡第二営林署（滝沢外山
第一国有林）に改称される。



昭和 2 2 年 盛岡第一、第二営林署が合併されて盛岡営林署となる。

昭和 3 6 年 沼宮内営林署から岩手営林署に改称される。

平成 1 0 年 雫石営林署が盛岡営林署に統合され、雫石森林管理センターが設置される。

平成 1 1 年 岩手営林署が盛岡営林署に統合されて盛岡森林管理署組織再編され、岩手事務所が設置される。

平成 1 3 年 岩手事務所が廃止される。

平成 1 6 年 雫石森林管理センターが廃止される。

平成 2 3 年 管轄区域の整序に伴い、八幡平市（馬淵側上流域）の国有林は岩手北部森林管理署へ移管される。

8 森林の概況

○ 林種別・機能累計別面積

(単位：ha、%)

区 分	水土保持林	森林と人との共生林	資源の循環利用林	計
人工林	17,635	1,302	6,158	25,095 (40%)
天然林	18,797	11,102	1,931	31,829 (51%)
その他	1,087	3,741	485	5,313 (9%)
計	37,519 (60%)	16,144 (26%)	8,575 (14%)	62,238 (100%)

注1：「その他」は岩石地、貸付地など森林以外に区分される土地。

注2：端数処理のため合計が合わない箇所もあります。

○ 市町村別・森林事務所別国有林面積

(単位：ha)

森林事務所	市 町 村	面 積
紫 波	盛 岡 市	770
	紫 波 町	5,098
	矢 巾 町	1,001
	計	6,869
盛 岡	盛 岡 市	6,737
	滝 沢 村	1,833
	計	8,570
外 山	盛 岡 市	8,893
御 所	盛 岡 市	447
	雫 石 町	5,236
	計	5,682
南畑鶯宿	雫 石 町	5,759
御 明 神	雫 石 町	9,576
雫 石	雫 石 町	11,592
岩 手	岩 手 町	5,296
	計	62,238
市町村別再掲	盛 岡 市	16,848
	紫 波 町	5,098
	矢 巾 町	1,000
	滝 沢 村	1,833
	雫 石 町	32,163
	岩 手 町	5,295

注：端数処理のため合計が合わない箇所もあります。

9 平成23年度事業予定（年度当初計画量）

○ 収穫

（単位：m³）

区 分	国 有 林			官行造林
	主 伐	間 伐	計	主 伐
収 穫 量	18,247	55,953	74,200	0

○ 造林・保育

（単位：ha）

区 分	地 拵	新 植	下 刈	つる切	除 伐	保育間伐	衛 生 伐
面 積	83	83	179	40	38	99	40

注1) 除伐は除伐Ⅱ類を含む。

2) 木材生産を行う間伐（利用間伐は含まない。）

○ 木材販売

（単位：m³）

区 分	立 木	製品（素材）
販 売 量	14,491	14,200

○ 林道整備

（単位：m）

区 分	新 設	改 良	修 繕	調査設計
延 長	6,660	1,080	30,000	7,000

○ 治山事業

（単位：箇所）

事 業 区 分	工種・数量
地域防災対策総合治山	溪間工 1
復旧治山（災害関連事業を含む）	溪間工 16 山腹工 4



2011 Google-地図データ ©2011ZENRIN

お問い合わせ先

盛岡森林管理署

〒020-0061

岩手県盛岡市北山二丁目2-40

TEL(一般) : 019-663-8001 (IP) : 050-3160-5915

FAX : 019-663-8172